

横浜市金沢公会堂 指定管理者事業計画書			
申込年月日 令和5年7月25日			
団体名	相鉄企業株式会社 ※共同事業体又は中小企業等協同組合として応募している場合には、その名称を記入してください。		
代表者名	代表取締役 齊藤 淳	設立年月日	昭和36年11月1日
団体所在地	横浜市西区北幸二丁目9番14号 ※法人の場合は登記簿上の本店所在地を、任意団体の場合は代表者の住所をご記入ください。 市税納付状況調査(様式8同意書による)に使用します。		
電話番号	045-319-2408	FAX番号	045-319-0506
沿革	昭和36年11月 相模鉄道(株)が所有する相鉄ビル、相鉄文化会館ビル等横浜駅周辺ビルの清掃管理業務を目的として「相鉄ビルサービス(株)」を設立。本店を横浜市西区北幸町一丁目6番地に置く(資本金250万円) 昭和48年11月 大型ショッピングセンター「相鉄ジョイナス」の建物総合サービス業務を受託 昭和58年3月 警備業法に基づく認定取得 平成3年9月 株式を社団法人日本証券業協会に店頭売買銘柄として登録 平成6年10月 医療関連サービスマーク認定 平成10年5月 病院清掃サービス分野においてISO9002の認証取得 平成14年5月 マンション管理業者登録 平成15年3月 ISOの認証を9001:2000年版へ移行 平成16年12月 (株)ジャスタック証券取引所に株式を上場 平成17年10月 相模鉄道(株)との株式交換により同社の完全子会社となる 平成17年10月 建築物環境衛生総合管理業登録 平成18年4月 指定管理業務開始 平成19年3月 下水処理施設の運転管理・設備機器の保守点検等サービス分野においてISO14001の認証取得 平成22年3月 ISO9001、ISO14001の承認範囲を病院設備の運転管理及び保守点検サービス分野にも拡大 平成23年3月 創立50周年 平成24年3月 特定建設業(水道施設工事業)許可 平成24年9月 宅地建物取引業者免許取得 平成25年8月 一般建設業(塗装工事業、防水工事業)許可 平成26年1月 一般建設業(水道施設工事業)許可 平成30年2月 大和研修センター開所 平成30年3月 エコチューニング事業者認定 平成30年8月 毒物劇物一般販売業登録 平成30年10月 労働者派遣事業許可		
業務内容	【総合建物サービス業】 ・ビルメンテナンス業 ・環境サービス業 ・設備工事業 ・指定管理者業務  【不動産賃貸業】		
担当者 連絡先	氏名 [REDACTED] 電話 045-319-2408 E-mail [REDACTED]	所属 ファシリティ営業部 パブリック営業課 FAX 045-319-0506	



## 1 応募団体に関すること

### (1) 施設管理運営業務の実績、特色

#### ■ 類似施設等の豊富な実績と経験に基づき、安定した管理運営の実現

- ・当社には、公会堂、区民文化センター、市民活動センターからスポーツ施設、公園まで多岐にわたり、子どもから高齢者まで様々な方が利用する施設の管理運営実績が豊富にあります。これまで、利用者サービス向上、施設の魅力向上、地域との連携強化などに取組み、公の施設として安定した管理運営を実現してまいりました。
  - ・ビルメンテナンスのプロフェッショナルとして日常の「安全・安心の確保」はもちろんのこと、「地域貢献」に関するノウハウも積み重ねてまいりました。金沢区においても多くの管理物件実績がございます。
- ▶ 類似施設及び公の施設の管理運営に関する過去の実績
- ・以下の通り、類似施設(表1)、その他施設(表2)が実績として挙げられます。

表1 類似施設の実績

※当社が代表団体である施設

発注者	施設所在	施設名称	業務内容
横浜市	神奈川県	横浜市泉公会堂(※)	運営管理業務
横浜市	神奈川県	横浜市長浜ホール	維持管理業務
横浜市	神奈川県	横浜市泉区民文化センター「テアトルフォンテ」(※)	運営管理業務
横浜市	神奈川県	横浜市旭区民文化センター「サンハート」	維持管理業務
海老名市	神奈川県	海老名市立えびな市民活動センター(※)	運営管理業務
海老名市	神奈川県	門沢橋コミュニティセンター	運営管理業務
鎌倉市	神奈川県	鎌倉市生涯学習センター(※)	運営管理業務

表2 その他施設の実績

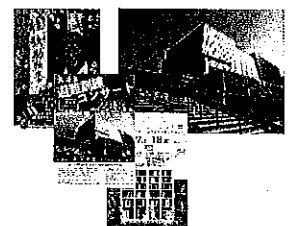
発注者	施設所在	施設名称	業務内容
森ビル株式会社	東京都	虎ノ門ヒルズ	設備業務
サッポロ不動産開発株式会社	東京都	恵比寿ガーデンプレイス	清掃業務
株式会社横浜スタジアム	神奈川県	横浜スタジアム	設備業務、清掃業務
株式会社東急コミュニティー	神奈川県	横浜赤レンガ倉庫	設備業務
公益財団法人横浜市緑の協会	神奈川県	ズーラシア	設備業務
公益財団法人横浜市緑の協会	神奈川県	金沢自然公園	設備業務
株式会社慶應学術事業会	神奈川県	慶應義塾大学日吉キャンパス	設備業務

#### ▶ 当社の管理における特色・独自性

- ・本社の指定管理部署を中心に、現場を監督する「エリアマネージャー」、自主事業をサポートする「事業マネージャー」、設備・警備・清掃の部門で現場をサポートする「Super Visor(スーパーバイザー)」の配置により現場サポート体制が充実しています。
- ・各施設間をつなぐ「館長会議」などの連携体制により、他施設の事例や自主事業を水平展開するなど、高レベルなサービス品質の均一化や課題共有による解決力の向上を図っています。

#### ■ 平成31年度～令和5年度における金沢公会堂の運営実績について

- ・平成31年度からスタートした当社による金沢公会堂の運営においては、「区民と共に育つだれからも愛される金沢公会堂」を基本方針に掲げ、金沢区民をはじめとする利用者の皆様に気軽に、そして快適に利用していただける環境の創出、施設の活性化に尽力してまいりました。区民とともに施設も、まちも、そして当社も共に成長してきました。
- ・当社にとって指定管理者としてご指名いただき活動できることは、地域の皆様が支え合う地域文化の創造のお手伝いを、公共施設の運営を通じてさせていただく大切な役割であり、当施設においてもファシリティ・マネージャーとしての機能提供に加えて、地域の総合的な調整役として運営を行っております。
- ・区民の皆様に寄贈いただいたスタインウェイピアノを積極的にご利用いただくべく、自主事業である「ピアノ練習日」を筆頭にピアノに係る音楽関係の自主事業開催のほか、金沢区主催のピアノをメインにしたクリスマスコンサートへの協力など年間100回以上の利用を目標に運営してまいりました。
- ・ワンコインコンサートや避難訓練コンサートなど、金沢区のニーズに沿った自主事業を開催し、区民文化センターが未整備の金沢区において区民の文化活動の場所及び機会の提供、文化活動の振興に励みました。



金沢公会堂の運営内容

## 2 金沢公会堂管理運営のための基本方針及び実施方針

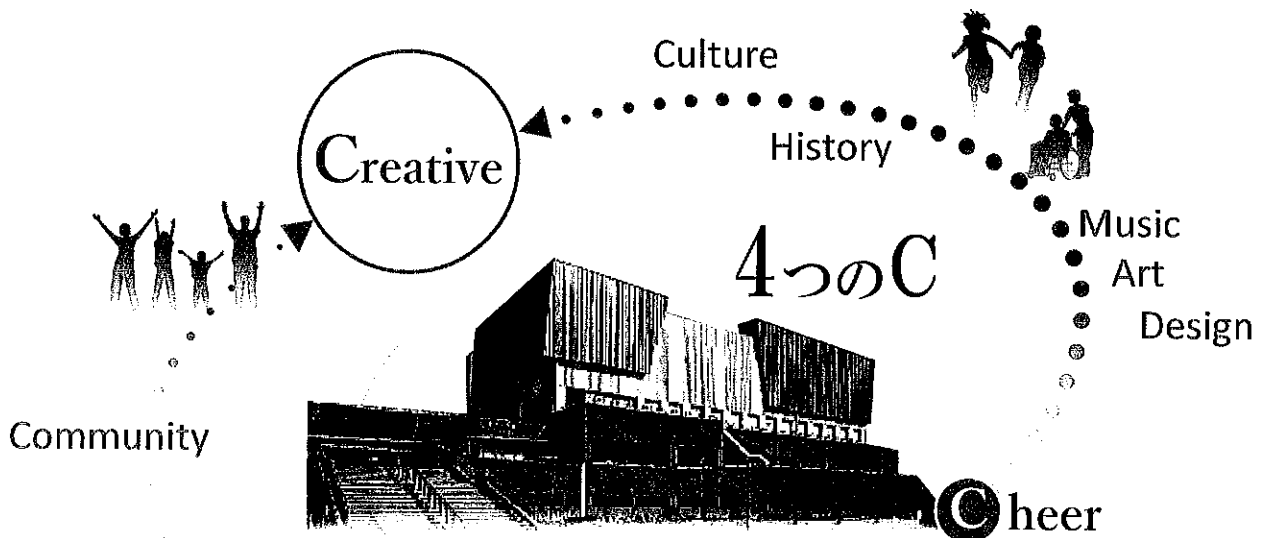
### (1) 金沢公会堂管理運営のための総合的な基本方針と達成目標



#### 総合的な基本方針(ヴィジョン)

# 共に育ち、共に創る

金沢公会堂のリニューアルから当施設の管理運営を行ってきた当社が、前期まで培った経験とノウハウ、区民利用者との絆をもとに、前期に掲げた3つのCを軸としてさらに発展のするべく、4つ目のC「Creative」を加え、区の文化活動の拠点として、さらなる区民利用者の芸術・文化の創造性を育み、区民のニーズに合った魅力あふれる企画を行い、集うきっかけの場の創造、そして区民が自ら創り出すサポートを進めていきます。



#### 《達成目標》

- ・利用者数の目標：毎年2%上昇
- ・利用料収入：毎年2%上昇
- ・イベント実施回数：50%上昇

### — 当施設を取り巻く環境認識 —

設置目的の達成、基本方針に基づく運営を実現するために、金沢区の“街”、“人”、金沢公会堂の“利用”について分析しました。

#### 街

金沢区は、歌川広重が描いた金沢八景が大切にされるなど古くからの文化や歴史が根付いており、文化財の数は市内1位です。海と丘陵部に包まれ、海の公園や金沢自然公園など公園も多く、横浜市の中でも特に自然環境が豊かで公園面積も市内1位です。産業においては臨海部の産業団地があり、製造業・卸売業を中心に横浜の産業を支えています。

#### 人

金沢区の人口は平成17年から減少傾向にあるほか、金沢区外への転出が転入を上回っています。高齢者率は、30.3%と横浜市の平均25.1%を上回っています。しかし、平成28年以降、人口が減少している一方で、世帯数は増加傾向にあります。特に本施設周辺では新しい集合住宅の建設や環境整備が進むなど、住むまちとしての魅力が向上し、ファミリー世代の増加が見込まれます。

#### 利用

当社独自に実施した利用者アンケート調査(※令和5年3月実施)より把握したニーズ  
①庁舎を訪れた際に公会堂で催されているイベントが分かりにくい  
②会議室にもWi-Fi等のインターネット環境が欲しい  
③清潔な施設を維持して欲しい  
④気軽に参加できる子ども向けのイベントを開催してほしい  
⑤区民にとっての憩いの場となってほしい



## 2 金沢公会堂管理運営のための基本方針及び実施方針

### (2) 運営業務の実施方針

#### ■ 運営業務の実施方針

「安全」「安心」「快適」の提供、公平性・平等性を確保するほか、更なるサービスの向上に取組み、金沢区民をはじめとする利用者の皆様に気軽に利用していただける場を創出することで、施設の活性化から周辺地域の活性化につなげていき、だれからも愛される金沢公会堂を実現していきます。

### Comfortable【快適】 気軽に足を運びたくなる空間を作ります。

#### ▶ 清潔な施設の維持

当社は、横浜市を中心とした神奈川県・東京都において多数の物件の管理運営を受託しており、長きにわたり培われたビルメンテナンスのノウハウと美観維持のセンスは、スタッフ一人ひとりに脈々と受け継がれています。この感覚を研ぎ澄まし、清掃作業のみならず、常日頃から公衆衛生保全に努めることで、施設を清潔な状態に保ち、快適にご利用いただける環境を整えます。



常に清潔な講堂入り口

#### ▶ 魅力的なカフェの運営

金沢区に本社を構える「株式会社メルヘン」の運営するカフェを継続して出店いたします。金沢区の食材を使った料理やパンを提供することにより、公会堂の利用者だけでなく、カフェが目当ての方も気軽に過ごしいただく快適かつ区民にとっての憩いの場を提供します。

公会堂区役所利用の方々に  
身体に良く美味しく食事と  
スイーツをご用意して皆様の憩  
いの場となりますよう日々営業  
しております。  
メルヘンスタッフより



魅力的なカフェの運営

### Collaboration【協力】 皆様と共に金沢公会堂を育てていきます。

#### ▶ 金沢観光協会との連携

金沢区より依頼を受け、金沢観光協会が取扱している「金沢魅力帳」「横浜金澤今昔地図」を公会堂受付にて販売しており、販売を通じて金沢区の文化活動、魅力発信に寄与しています。



受付での販売

#### ▶ 文化活動における広報のサポート

区民の文化活動加振興のため、利用者の希望があれば「庁舎1階のサイネージへの広報活動」「公会堂正面階段へののぼり器具設置」「展示用パネルの運搬補助」等、広報への取組に協力し、活動をサポートいたします。



のぼり設置

### Cheer【応援】 皆様と互いに応援し合える施設にします。

#### ▶ 地域との連携

金沢区内の学校である横浜市立大学のジャズサークルと連携して、選抜訓練コンサートを開催し、参加した学生の方より「初めて公会堂で演奏しました。今後も使用したい。」綺麗なホールで演奏する機会をいただき有難うございます。等の感想が寄せられました。コロナ禍で減少してしまった発表・活動機会の提供にもなり、これからも地域の学生をはじめ、地域の皆様の活動を応援していきます。



地元大学の学生  
による発表

#### ▶ 施設利用者への応援

公会堂を利用される方で事前に施設見学を希望される方には、日程を調整して常駐の舞台スタッフと共に見学を行い、利用に対する不安点の解消に努め、円滑な舞台公演ができるようサポートをしています。

また、講堂においてオンライン会議等を利用される方に対しては、事前に使用されるパソコンを持参いただき、インターネット通信のテストを行っていただくように提案するほか、ケーブル類の貸出を行い快適にご利用いただけるように努めています。



舞台スタッフによる  
サポート

### Creative【創出支援】 皆様とともに創造します。

#### ▶ 最適な自主事業の創造で「よろこび・楽しめる」機会を創出

区民の文化の機運醸成のため、参加者が体を動かしたり、声を出すなど誰でも一緒に参加できるコンサートを開催いたします。区民文化センターとの連携においては泥亀公園での地元住民参加のマルシェ開催を筆頭とした、金沢区を盛り上げ、文化を創造する取組を随時行ってまいります。また、自主事業「ピアノ練習日」を継続し、気軽にスタインウェイピアノに触れられる機会を創出します。各世代をつなげる自主事業を通じて「よろこび・楽しめる」機会を創出します。



コンサートのイメージ



## 2 金沢公会堂管理運営のための基本方針及び実施方針

### (3) 維持管理業務の実施方針

#### 維持管理業務の実施方針

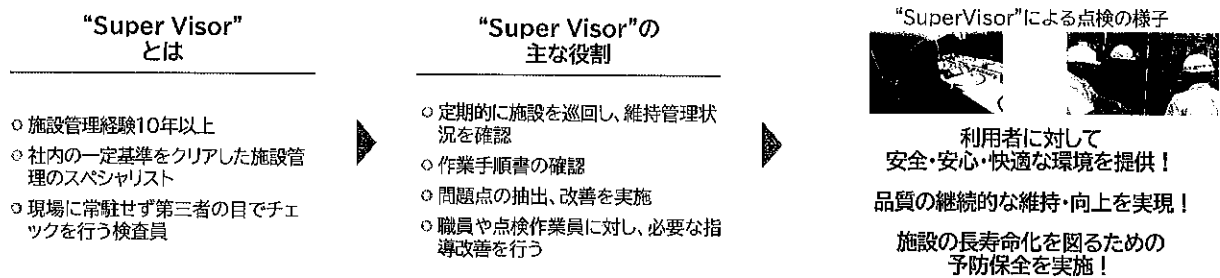
当社は昭和36年の創業以来、安全と安心、快適な環境を提供してお客様の感動を実現することを理念に事業を展開しています。様々な施設における建物管理サービスを通じて、お客様と共に成長し培ってきた品質と安全、ホスピタリティを基盤として、維持管理業務仕様書や各種関連法令に従い当該施設の機能、性能、品質を常時適切な状態で維持すると共に、施設の価値向上を図ります。

下記のような取組みを実施し、当社でしかできない専門的な維持管理体制を実現します。

#### 施設の状況に合わせたきめ細かな維持管理でいつでも安全、安心、快適な施設を実現

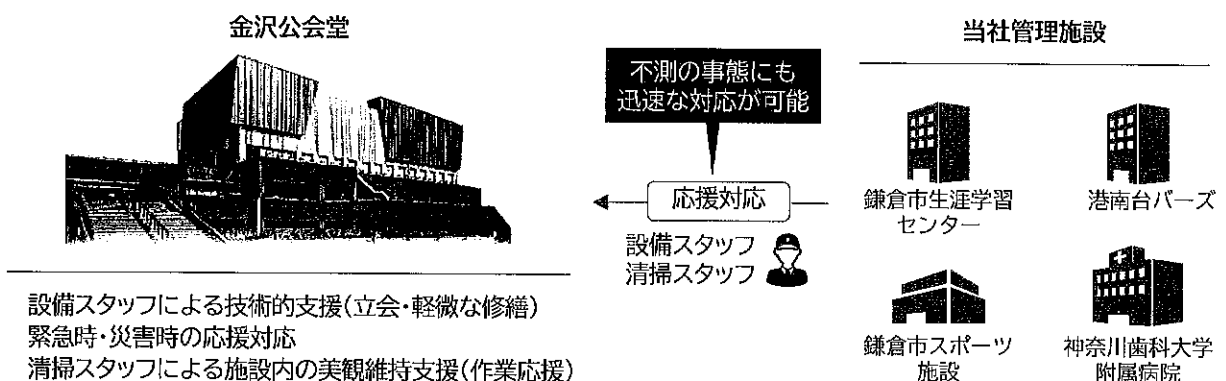
##### ▶ スーパーバイザーによるチェック体制

- 維持管理業務において、スーパーバイザーによるチェックを定期的に行い、客観的な視点で業務品質の管理を行います。なお、スーパーバイザーは当社内基準をクリアした施設管理経験10年以上のスペシャリストが担います。



#### 万全な応援体制で不測の事態にも迅速に対応

- 当社管理施設である鎌倉市生涯学習センター、鎌倉市スポーツ施設及びビルメンテナンス業務受託施設の当社グループ運営の港南台パーズ（港南区）、神奈川歯科大学附属病院（横須賀中央）は近隣に位置しており、設備スタッフ・清掃スタッフが常駐しているため、開館時の応援だけでなく、不測の事態にも迅速な対応が可能です。



#### 計画的な修繕業務による安全・安心の担保

- 日常巡回点検・保守点検などで施設の不具合を早期発見に努め、不具合の拡大につながる前に一次対応を行っています。その時点で、即時対応が可能か委託作業を含む修繕になるかを早期判断し、適切な対応を行っています。
- 委託修繕の場合は、綿密な打ち合わせを行い、複数の会社から見積を徴し実施します。日頃の活動として営業支障の可能性や保守点検による不具合の発見、部品の在庫状況などの確認を行い、緊急時に備えます。修繕が1件60万円未満は貴区へ報告のうえ、指定管理者判断で修繕を実施します。その額を超える場合は可能な範囲で一次対応を行い、報告書を作成し貴区と協議させていただきます。
- 設備機器などの特徴や使用状況を考慮し、修繕が必要な項目の優先順位を明確にし、大規模な場合は、次年度の予算作成時に貴区と協議させていただきます。

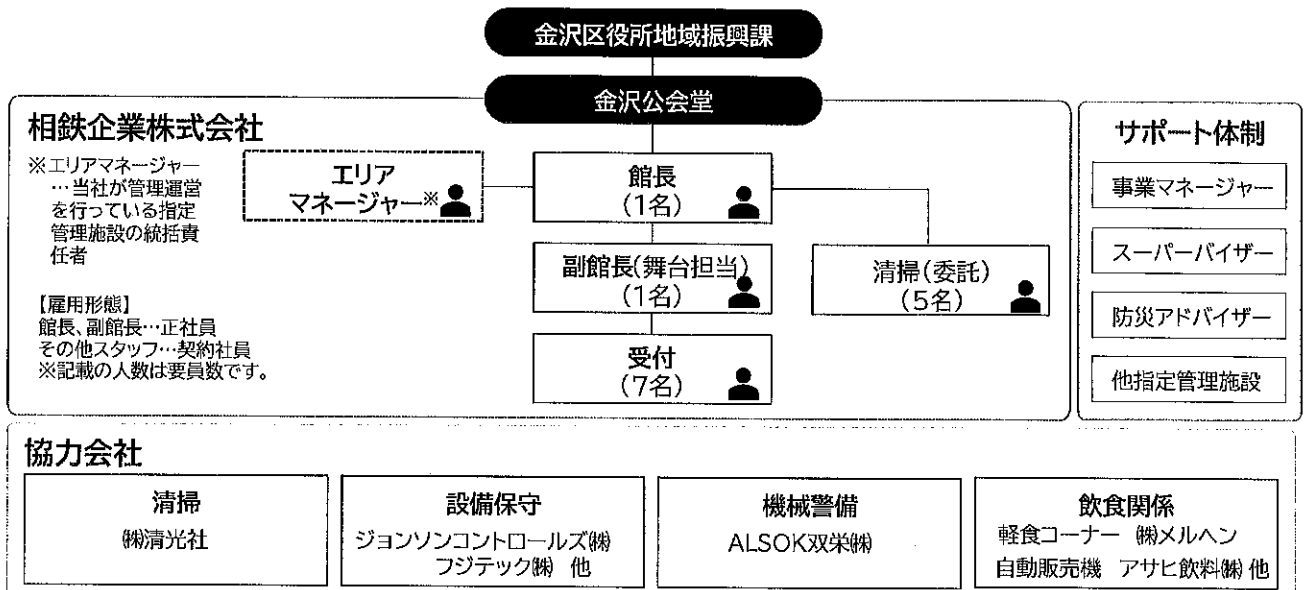


3 施設の運営・管理に関する提案  
(1) 管理運営体制と組織  
ア 管理運営組織の計画

**利用者の安全性、利便性の確保と効率的な運営のための最適な組織体制**

▶ 当社の組織体制の特長

- ・ 館長1名、副館長1名（舞台担当）、受付7名、清掃スタッフ5名を配置します。
- ・ エリアマネージャーは管理運営を行っている指定管理施設のエリア統括責任者で、定期的に各施設を巡回してスタッフとのコミュニケーションを図り、繁忙時に応援の調整を行うなど、支障がないように円滑な管理運営に努めています。
- ・ 清掃、設備保守及び機械警備業務の協力会社は当社グループの各社において協力していただいている実績信頼がある会社であり、当社の協力会社選考基準を満たしている確実に高品質なサービスを提供できる会社になります。
- ・ 軽食コーナーは、昭和54年より地元金沢区に本社を構え、金沢産業振興センター、横浜市大病院福浦キャンパスなどの施設で飲食店を出店している「株式会社メルヘン」によるカフェ運営を継続します。地元食材を使ったパスタやパン、ドリンクの提供やお弁当、コーヒー等の館内貸室へのデリバリーも大好評いただいております。また、当施設の利用者だけでなく、カフェを目当てに来館していただくことで公会堂をよりさまざまな方に知っていただくきっかけを作り、利用促進を図ります。



▶ 勤務体制

- ・ 職員の勤務体制は館長・受付スタッフ含め、常に2名以上は勤務している体制とします。
- ・ 施設の稼働状況などを考慮のうえ臨機応変に対応することで、利用者サービスを向上させます。
- ・ 繁忙時にはエリアマネージャーまたは本社スタッフが応援に入ること、円滑な運営をサポートします。
- ・ スタッフの勤務交代時には、連絡事項などを円滑に引き継ぎ、確実な情報共有を行います。

管理運営体制

		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	勤務時間
館長（責任者）	8:30-17:00															7.5
副館長（副責任者）	13:30-22:00															7.5
受付1	8:30-13:30															4.5
受付2	13:15-17:15															4.0
受付3	17:00-22:00															4.5
清掃1	8:00-11:00															3.0
清掃2	8:00-11:00															3.0
清掃3	13:00-16:00															3.0
最大配置人数 合計		2	4	4	4	3	2	2	2	3	4	3	3	4	4	

※館長・副館長は状況に応じて柔軟に対応するため休憩時間は目安です。



3 施設の運営・管理に関する提案  
(1) 管理運営体制と組織  
イ 必要人材の配置と職能

経験豊富な責任者の配置と適材適所の人員配置で万全な管理運営体制の継続

▶ 職員の配置・職能について

- ・現指定管理者として現行スタッフを継続して配置することにより、円滑な管理運営体制を確保します。

人材の配置と職能

職種	人数	業務内容	職能・資格等
館長	1名	・利用承認、貸館、管理運営の統括業務 ・施設維持管理業務(設備運転・保守管理、清掃、警備など) ・区、自治会、各種団体、関係施設などの調整 ・自主事業及び広報活動の企画・立案・実施・統括 ・予算・決算の管理 / ・個人情報保護、現金取扱責任者 ・施設スタッフの監督・指導 / ・舞台操作方法などの助言	・指定管理施設で館長の経験 ・地域振興への知識理解 ・区の方針に合わせた運営業務に導くリーダーシップ ・建設業経理士1級 ・日商簿記2級 ・ビジネス法務検定2級等
副館長 (舞台担当)	1名	・館長補佐 / 講堂、備品管理業務 / ・施設利用対応(貸館利用者との舞台設備及び進行等についての打合せ・アドバイス、下見対応) / ・舞台設備の日常管理、保守・点検の立ち会い / ・自主事業当日の舞台進行	・舞台機構使用における安全管理への十分な知識 ・業務に必要な研修を受けた者
受付スタッフ	7名	・窓口業務(申請手続き対応、金銭授受など) / ・貸館日程管理 / ・利用案内、利用当日の応対など / ・自主事業の補助 / ・積極的な広報活動(館外・館内広報、メディア対応、電子広報管理)	・丁寧な接客応対力、ホスピタリティ精神 ・受付業務経験または同等の能力や経験
清掃スタッフ ※委託	5名	・施設の清掃全般	・業務に必要な法定研修を受けた者

▶ 館長挨拶

- ・私は、平成13年に入社し、マンション現地管理事務所での管理業務や本社総務担当等を経て、指定管理業務に従事しております。マンション居住者の方々やお客様と直に接する直接部門と本社事務業務により会社全体において調整折衝を行う間接部門の実務経験を活かしながら、平成31年から築き上げてきた利用者や地域住民、地域施設の方々との円満な関係をより深めていき、さらに親しみやすく清潔で利用しやすい施設運営を目指します。(当施設現館長：柳田 篤)

サービス品質の確保と安定運営のための職員の研修・教育プログラム、自己評価体制

▶ 職員の教育・研修体系

- ・利用者に快適で心地よい環境を提供するために、当社では下記のような様々な種類の研修を幅広く定期的に実施し、スタッフの継続的な育成に努めてまいります。
- ・スタッフ一人ひとりがホスピタリティを高め、スキルアップを通じてコミュニティ形成のリーダーシップを担う人材として活躍するため、また、専門性や緊急時の対応能力を向上させるために右記のような研修・教育を実施しています。
- ・館長およびスタッフには区内活動団体が行う金沢区に関するワークショップやフィールドワークに参加する金沢区内について学ぶ機会を作り、学んだ内容は他の施設スタッフに共有いたします。

【研修名一覧】  
採用時研修、基本業務研修、サービスマナー講習、人権研修、コンプライアンス研修、指定管理者研修、サービスマナー研修、CSR全員研修、ノーマライゼーション研修、情報公開と個人情報保護研修、危機管理・事故防止研修、救命講習・AED講習、消防訓練・防災訓練、防火管理講習、通信教育、横浜市個人情報保護に関する条例に関する研修、舞台異常時訓練、多様な性自認・性的指向に関する対応指針の研修

▶ 業務点検のための自己評価体制

- ・当社では、本社や各管理施設間での評価・内部監査を実施することで、業務の点検及び監視に努めてまいります。事業報告や業務内で気付いた点、利用状況、改善策などを気軽に意見交換できる環境を整え、施設間での連携や自主事業の水平展開などさらなるサービス向上につなげています。

自己評価体制

名称	頻度	内容
館長会議	1回/月	各管理施設の館長と本社スタッフによる稼働率などの情報共有・改善、自主事業報告、課題の共有・改善
本社によるインスペクション	1回/月	本社スタッフによる運営管理チェックシートに基づいた施設状況についてのチェック
スーパーバイザーモニタリング	定期	施設管理のスペシャリスト“Super Visor(スーパーバイザー)”による維持管理業務についてのモニタリング
防災アドバイザーによる点検	定期	防災アドバイザーによる施設内の防災に関する危険箇所などのチェック・改善
第三者評価	2年目または3年目	指定管理者第三者評価機関所属評価員などの外部専門家による問題点や課題対応策の分析・対応



3 施設の運営・管理に関する提案  
(1) 管理運営体制と組織  
ウ 緊急時等の対応計画

いざという時の区の防災拠点としての役割を果たすための万全の体制

【安全管理方針】

- 1 「未然防止の徹底」と「万全の体制」による利用者の安全確保
- 2 法令・規則を遵守し、人命の安全第一の対応
- 3 事後は原因を究明し、再発防止策を実施

- ・当社は「横浜市防災計画」及び「金沢区防災計画」に則り、日頃から貴区、警察署、消防署など関係各署と連携し、迅速・的確な対策をとります。
- ・「自助・共助・公助」を前提とし、防災アドバイザー（消防署警防課長経験者）による専門的なアドバイス、これまでの管理運営実績で得たノウハウや知識を活かした防災計画・事業継続計画などの策定による施設スタッフへの周知徹底、実践的な訓練を行うことで、緊急時における適切な対応を実現すべく、万全の体制で臨みます。



防災アドバイザーによる指導の様子

【自助】

当社では研修センターを設けており、防災アドバイザー（消防署警防課長経験者）が在籍しています。防災アドバイザーの専門的なアドバイスのもと、防災計画を策定します。

【共助】

「皆のまちは皆で守る」と定義づけて積極的に励み、日頃の避難訓練や防災意識の啓発活動によって、地域全体ひいては市全体の安心安全な生活に寄与します。

【公助】

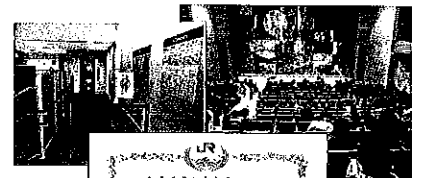
緊急時には、事業拠点に勤務するスタッフや近隣に在住するスタッフが急行し受け入れ体制を整え、施設の開放などの支援をします。

▶ 災害時等の施設使用の協力について

- ・指定管理者の災害対応の手引きに基づき、横浜市金沢区公会堂においても「区災害対策本部支援施設」としての開設の協力や運用に必要な事務用品等の提供を行います。また、「帰宅困難者一時滞在施設」としての運用も過去の実績を活かして取組みます。

【帰宅困難者受入実績】

平成26年2月に発生した大雪の影響で、JR横浜線が列車運転を見合わせたことで生じた帰宅困難者に対応するため、横浜市緑区や鉄道会社と相談・連携を取り、開館時間外である深夜に施設を開放し、約300人を受け入れ24時間体制で市民の安全確保に貢献した実績があります。この対応に対し、横浜市緑区長様及び東日本旅客鉄道駅長様より感謝状をいただきました。この経験を活かし、帰宅困難者対策を含め大規模災害時の対応をスムーズかつ効果的に行うことができるのは当社だからこそです。



帰宅困難者受入時の様子（ホール）と感謝状

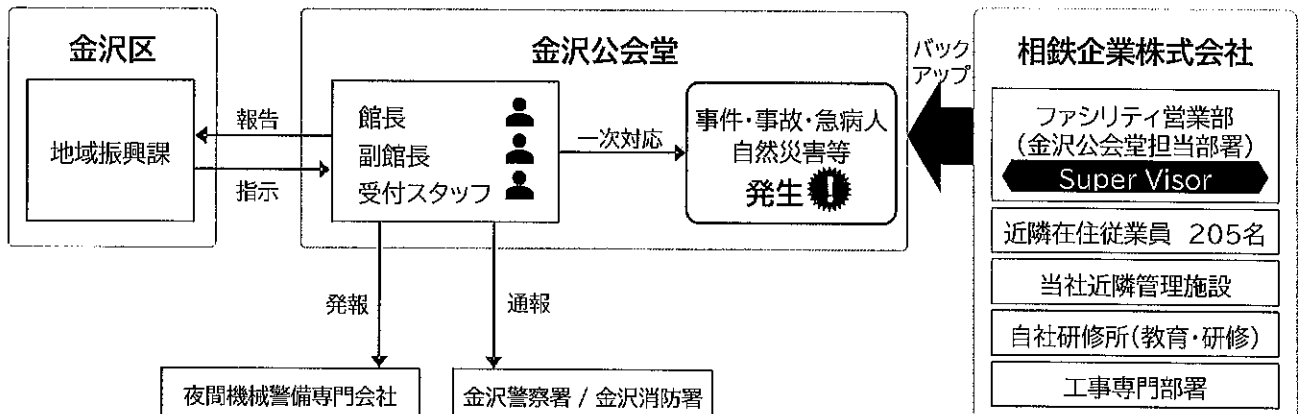
緊急連絡体制

▶ 施設設備の故障に対する予防策

- ・施設設備の維持管理においては予防保全を基本としつつ、突発的な設備故障の備えとして、近隣の当社管理施設在勤スタッフが有事の際は対応できる体制が整っております。

▶ 事件・事故防止対策

- ・当施設は、不特定多数の方が自由に入出入り可能な施設であり、酔客など危害や損害を与える者が侵入する可能性もあります。スタッフによる巡回点検や挨拶などによる積極的な声かけ、引継簿や日誌による申し送り等、事件・事故を未然に防止することに重点を置き「金沢公会堂防犯・防災マニュアル」を策定しています。また、不測の事態が発生した際には、下記のとおりバックアップ体制を構築しております。



緊急時の対応





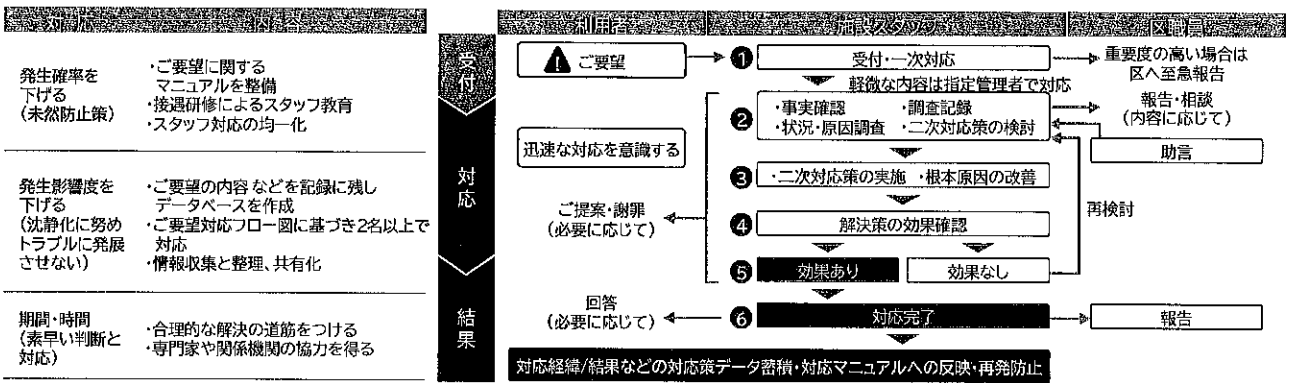
3 施設の運営・管理に関する提案  
(2) 施設の運営計画  
ア 利用者サービス水準の維持・向上、利用促進計画

利用者サービスの向上・利用促進計画

- ・利用者のご意見、ご要望は、管理運営において、より良い施設作りにつながる大切な情報として下記の方針・方法のもと適正に取り扱い、施設運営に役立てます。
- ・利用者からのご意見は、ご要望系とご意見系の2つに分かれます。ご要望系はアンケートなどでしっかりと利用者のニーズを抽出し、利用者にとって本当に必要なサービスとは何かを検討する必要があり、ご意見系については解決にスピードと的確性が求められると考えています。

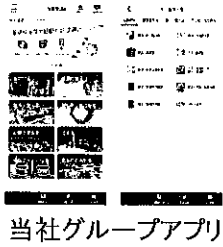


意見と要望の抽出	反映方法の検討	実行
<p><b>ご意見箱</b> より活用されるよう設置場所を変えるなど工夫し、ご意見・ご要望を吸い上げる機会を増やします。</p> <p><b>アンケート</b> 施設利用者へ向けてアンケートを年1回以上実施します。また、毎回の自主事業開催時に来場者へアンケートを実施します。</p> <p><b>ホームページの問合せフォーム</b> 24時間利用できるホームページ上のフォームを活用し、より多くのご意見・ご要望を収集します。</p>	<p><b>施設内会議</b> スタッフで月1回開催し、抽出されたご意見・ご要望に対し、実現可能性を踏まえ対応を検討します。会議内容は本社や当社管理の他施設と共有し、均一で平等なサービス提供のために役立てます。</p> <p><b>責任者による迅速な対応</b> 苦情処理など迅速な対応が必要な場合には、その場の責任者が対応します。</p>	<p><b>館長</b> 全スタッフへ要望に対する検討結果及び実施計画を周知し、対応について指示します。</p> <p><b>その他スタッフ</b> スタッフは実施計画に従い、対応します。</p> <p>本社、エリアマネージャー、スーパーバイザー、近隣管理施設、防災アドバイザーなど共有されたご意見と実施計画を基に、必要に応じて応援体制を組み、対応します。</p>



▶ 様々な媒体へのイベント情報掲載

- ・鉄道・バスや商業施設、不動産・ホテルなど、当社グループ各社の提供する各種サービスに簡単にアクセスできる、当社グループのアプリへの情報掲載を検討いたします。
- ・当社および当施設が、金沢区内ラジオ局「金沢シーサイドFM」のスポンサーとなり、金沢区内メディアの運営を支えるとともに、金沢シーサイドFMにてCMを流してもらうなどの広告を展開いたします。



▶ 誰もが快く利用するための取組

- ・前立腺がん手術後に頻尿や尿漏れのためパッドを使用する例や、加齢による尿漏れ、トランスジェンダーで生理がある人などが、外出先で使用済みのパッドを捨てる場所がなく困っているという声に応えるため、男性用トイレにサンタリーボックスを設置します。
- ・当社では「多様な性自認・性的指向に関する対応」マニュアルを作成し、職員全員に周知しております。マニュアルの方針に倣い、性別記入の際は記述式することを検討するほか、性的マイノリティの方の希望は可能な限り実現できるよう、館で精査したうえで柔軟に対応いたします。

▶ 金沢区内のイベントへの協力

- ・区民が寄付したスタインウェイピアノによる金沢区主催のクリスマスコンサートに第1回目の開催時から企画から運営まで協力しており、区と一体となって文化の機運醸成に尽力しております。
- ・開館時から当社より協賛している「金沢まつり」のほか、今年度初開催の「金沢区民大盆踊り大会」においても協賛しております。
- ・協賛をすることで、金沢区内の文化の発展に貢献するとともに、当施設の知名度をあげ、施設への親しみを持っていただき利用を促します。

▶ ポケットWi-Fiの無料貸出

- ・利用者アンケートでも要望があるポケットWi-Fiの無料貸出しを実施します。金沢公会堂におけるインターネット環境の整備を行い、利用者サービスの向上・利用促進を図るとともに、地域社会の活性化や災害時の情報インフラとしての役割も果たします。

▶ 快適な舞台利用のためのサポートの充実

- ・直営の舞台スタッフならではのスムーズな対応により、講堂での利用内容に応じて、スタッフの必要人数や業者の紹介などの提案が可能です。
- ・利用される方が気軽に相談できるよう、舞台スタッフより積極的なコミュニケーションを図るなど和やかな雰囲気醸成に努めます。



3 施設の運営・管理に関する提案  
(2) 施設の運営計画  
イ 利用料金制を前提とした具体的な料金設定の方針

**利用料金の設定**

▶ 妥当な利用料金

- 当施設の利用料金は、近隣の施設と比較しても公共施設として適正な設定であり、管理運営を指定管理者が行うためにも妥当な金額と考えています。また、現在の利用料金は既に利用者に定着していることを踏まえ、地域の活動者や活動団体所属の皆様にご利用いただくためにも、変更はせず継続して設定します。

料金表(平日)

単位:円

部屋名	午前 (9:00-12:00)	午後 (13:00-17:00)	夜間 (17:30-22:00)	昼夜間 (9:00-22:00)
全館	28,900		22,900	51,800
講堂	15,000		14,000	29,000
1号会議室	1,100	1,500	1,700	4,300
2号会議室	700	900	1,000	2,600
和室	400	500	600	1,500
リハーサル室	700	900	1,000	2,600
多目的室(一般)	3,100	4,100	4,600	11,800
多目的室(展示目的)	2,900			

▶ 割引料金の取扱いについて

- 利用料金は指定管理者の重要な収入源であるため、安易な割引制度は導入せず、事業やサービスの質を上げることで、利用者満足と利用料金収入の向上を図っていきます。
- 利用者からの意見などにより導入が必要と判断した場合は、割引料金を設定し運用します。

▶ 割増料金の取扱い

- 利用料金と同様に既存利用者に認知されている従来の割増料金を継続します。
- 横浜市公会堂条例に則り、右記のとおり設定します。

割増料金

内容	摘要
土日祝日	2割増
入場料1,000-1,999円	5割増
入場料 2,000円以上	10割増

▶ 利用料金の減免について

- 横浜市公会堂条例に則り、右記の通り減免を行います。
- 減免が発生する場合には、「通常の管理運営に大きな支障をきたさない」かつ「公平性が阻害されない」よう判断し、適切な処理を行います。減免の申請においては、申請団体の活動内容や減免金額の妥当性を適正に審査し、適切なプロセスをもって決定します。減免利用があった際には、区のモニタリング時に報告します。

減免措置

内容	摘要
横浜市 主催	100%減免
横浜市 共催	50%減免

**利用促進のための新制度**

▶ 講堂トライアル貸出の設定

- 築年数が浅い当施設において、講堂の特徴や使い勝手を多くの人に知っていただくため、空きのある平日において、講堂の時間貸し(1時間ごと入替/最大連続2時間)を実施します。
  - この取組によって施設の周知はもちろん、新たな利用者の獲得を狙います。当社の管理する他施設でも類似の制度を導入しており、大変ご好評いただいています。
- ※料金や詳細な内容については精査のうえ決定します。

講堂トライアル貸出の概要

対象	制度名	具体的な内容	料金(例)	適応日
講堂	講堂トライアル貸出	設定した日程(平日)において、講堂の時間貸しを行います。有料・無料に関わらず、コンサート、講演会、公開レッスン、撮影・録音などの「本番利用」はできません。	1時間1,800円 (付属設備 別料金)	設定した日程



3 施設の運営・管理に関する提案  
(2) 施設の運営計画  
ウ 横浜市重要施策等に対する取組

個人情報保護その他の法令遵守に関する体制について

▶ 個人情報保護に対する取組

- 多くの市民が利用する公の施設の指定管理者として、利用者のプライバシーに配慮し、個人情報を適正に取り扱うことは重要です。当社は、お客様から安心してご利用いただけるよう、個人情報を適切に管理する証としてプライバシーマークを取得しています。適切な管理体制のもと、個人情報保護法をはじめ、横浜市の個人情報の保護に関する条例等に沿って個人情報を適切に取扱います。



プライバシーマーク

▶ 関係法令の遵守について

- 当社は法令及び企業倫理を遵守し、適切な業務を遂行してまいります。

【主な関係法令】

- ◆地方自治法 ◆地方自治法施行令 ◆横浜市公会堂条例 ◆横浜市公会堂条例施行規則 ◆横浜市行政手続条例
- ◆施設・設備の維持保全関係法令 ◆労働関係法令 ◆環境法令等 ◆神奈川県暴力団排除条例
- ◆障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 ◆個人情報の保護に関する法律及び横浜市個人情報の保護に関する条例 等

横浜市重要施策への取組

▶ 情報公開

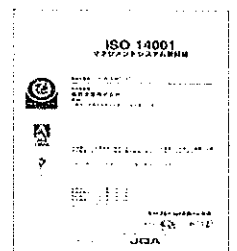
- 当社は、公の施設の管理者として、市民から情報公開の要請があれば、積極的に開示することは当然の義務だと考えおり、横浜市の情報公開制度に則った適切な情報公開に取り組めます。
- 原則として情報を開示する一方で、法令や条例の規定により公にすることが適切でない情報を公開したり、個人の権利権益や第三者に該当する情報をみだりに公開することがないように、場合によっては部分公開とするなど、情報を適切に取扱います。

▶ 人権尊重

- 年1回、施設の全スタッフ対象に人権研修ならびにコンプライアンス研修を実施し、スタッフの人権感覚の醸成に努めています。当社では、すべての方が誇りを持って自立した生活を送ることが出来るよう、積極的に障がい者雇用の促進を行っています。現在30名を雇用し、指定管理施設の現場においても9名の方が勤務しています。また、社員のワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の取組みとして定時退社日「カエルデー」の設置、育児休業及び産休の取得率100%を維持等、快適な職場環境づくりに努めています。

▶ 環境への配慮

- 当社は平成19年にISO14001を認証取得しており、省エネ、省コスト施策を積極的に推進しています。これまでの経験と実績を活かし、環境に配慮した運営を遂行してまいります。さらに、県が定める「横浜市グリーン購入の推進に関する基本方針」に基づき、環境負荷低減を考慮した物品調達を行います(印刷物・文具類・家電製品・照明等)。また、他の管理施設でも実績のあるハマロードサポーターへ積極的に参加・協力を行い、本施設周辺の環境整備に尽力します。



ISO14001認定証

▶ 市内中小企業優先発注

- 当社は横浜市内企業であり、現在管理運営している他施設においても市内中小企業へ優先的に発注しております。当施設においても「横浜市内中小企業振興基本条例」の趣旨をふまえ、市内中小企業への優先発注を積極的に行い、市内中小企業の振興を促します。

▶ 障がい者福祉政策への取組

- 「横浜市障害者差別解消検討部会の提言及び障害を理由とする差別の解消の推進に関する基本方針等」を踏まえ、障害者差別解消法の基本的な考え方である「障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現」に努めます。令和5年6月時点で法定雇用率2.3%に対し2.45%の水準を維持しており、障害者の方の雇用に貢献しています。当社では、障がいを持つ方の自立を支援し、地域社会の福祉向上に寄与することを目的に誕生した特例子会社があり、障がいを持つ社員が活躍しています。

▶ 男女共同参画政策への取組

- 横浜市男女共同参画行動計画に基づき「誰もが安心と成長を実感できる、日本一女性が働きがいのある都市の実現」に努めます。他の管理施設においても多くの女性従業員が活躍しており、女性の受付スタッフが企画・運営を行うイベントを開催し、参加者にもご好評をいただいております。さらに、当社管理施設においては4施設で女性の責任者が活躍しています。








3 施設の運営・管理に関する提案  
(2) 施設の運営計画  
工 自主事業

自主事業の基本的な考え方

- ・ 現指定管理期間で好評だったイベントを継続しつつ、新たな自主事業を開催していきます。
- ・ 開催する自主事業については意識・世代・地域・施設の4つの「つなげる」を軸に企画し、新規利用者やリピーターの増加や施設の認知度向上を目指します。
- ・ 自主事業開催にあたっては区民の利用環境を妨げないよう、場所や時間の設定には十分に配慮するとともに、より多くの方に参加していただけるよう、チラシ・SNS・ホームページなどの様々な媒体を利用した広報で事前周知をします。
- ・ 当社が管理する他の指定管理施設において実施した自主事業の情報を館長会議やグループウェアにより共有し、集客状況が高く好評かつ、区民のニーズにあった事業を当館において実施します。

自主事業の具体的な内容

▶ 自主事業一覧(抜粋)

事業名	対象	内容
避難訓練 コンサート	全年代	コンサート中における避難訓練を実施します。 ・コンサートの開催中に大地震、そして火災が発生した想定のもと避難訓練を行い金沢消防署より講師を受け、防災意識を啓発するためのイベントです。 ・横浜市消防音楽隊と横浜市立大学ジャズサークルとの開催実績もあり、次期では別の災害を想定しての実施やAED講習会など新たなイベントの追加も検討します。 また、引き続き地域の学校に出演依頼をします。 
こども向け ワークショップ	5歳～ 小学校6年生	間伐材・小さな木の玉を利用したクラフトワークショップや、弁理士による発明工作授業など、子ども向けのワークショップを開催します。 ・間伐材を使ったワークショップにおいては物を作るだけでなく、間伐材に関する解説も一緒に行い、環境問題に関する知識も身につけることができます。 ・弁理士による発明工作授業については、「作り方」ではなく課題が提示され、参加者の発想で自由に工作することにより、発想力と知的財産の重要性を身に付けることができます。 
未就学児 おはなし会	幼児 (子育て世代)	未就学前の幼児を対象とした読み聞かせ会を開催します。 ・単なる読み聞かせだけでなく、絵本、紙芝居、影絵や人形劇など様々な媒体で読み聞かせを行い、親子で一緒に楽しむことができます。 ・近隣幼稚園に広報活動を行い、子育て世代の参加を促します。 
ワンコイン コンサート	全年代	ワンコイン(500円)で気軽に楽しめるコンサートを開催します。 ・現指定管理期間では民謡コンサートの開催実績もあり、その際は町屋神社保存会にお囃子で参加いただき連携いたしました。 ・次期では、地域との連携も考慮しながら年2回のワンコインコンサート開催を目指します。 
ピアノ練習日	全年代	区民から寄贈されたスタインウェイピアノを多くの方々に利用・体験していただくため、安価な価格設定により、講堂において「ピアノ練習日」を開催します。
ぬり絵セラピー	小学校 6年生以上	自身が塗った色から潜在意識を読み解く「ぬり絵セラピー」を開催します。 ・500色の色えんぴつから選んだ色を集中して塗ることで、潜在意識を読み解くだけでなく、リラックス効果を得ることができます。 ・気軽に楽しめ、幅広い年代が参加できます。 

▶ 助成金を活用したイベントの開催

- ・ 現指定管理期間では「横浜市地域の文化芸術活性化支援事業助成金」により、当社が管理する泉区民文化センターと当施設の2会場でフェリス・フラウエンコーア(女性声楽アンサンブル)によるコンサートとジェンダーに関するシンポジウムを開催した実績があり、次期も助成金を活用した、指定管理料に依存しない文化芸術の活性化および学びに繋がる事業を実施いたします。



▶ 空き施設のフリースペースとしての解放

- ・ 新規に取り込みたい若年世代などが、一人ひとりの「居場所」として快適に過ごせるよう、空き貸室を勉強やリモートワークに利用できるフリースペースとして貸し出し、区民のサードプレイスとしての機能を発掘いたします。



3 施設の運営・管理に関する提案  
(3) 建物の維持管理計画  
ア 施設の保守管理・補修計画

施設の保守管理・補修計画

▶安全・安心・快適な環境

- 当施設は金沢区総合庁舎と隣接しているため、日々多くの方が来館されます。来館されるすべての方々に常に安全・安心・快適な環境を提供するため、法令に基づく保守管理は勿論、建物の劣化状況に適応した維持管理計画を策定し、施設の安全を確保します。
- また、日常巡回においては全スタッフが巡回を実施し、目視や音、においなど、五感を最大限に活用して異常を早期に発見することで事故を未然に防ぎます。定期点検においては館長・副館長が専門業者と綿密な打合せを行い、施設に寄せられた利用者の声も考慮しながら点検を実施します。
- さらに、スーパーバイザーや近隣施設スタッフが、緊急時はもとより、平常時の設備保守管理においても、立会やアドバイス、軽微な修繕の実施などサポートを行います。

【施設維持管理業務年間計画(案)】 ●：実施月、○：毎日実施

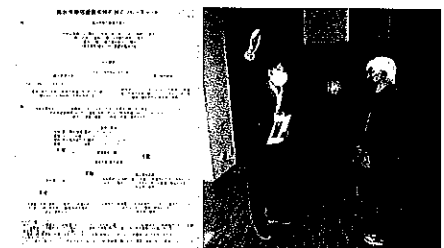
委託業務	委託内容	委託会社	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日常清掃	日常清掃	清光社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定期清掃	定期清掃	清光社	●		●		●	●	●		●		●	●
機械警備	機械警備	ALSOK双栄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
空調用自動制御装置保守	空調用自動制御装置保守	ジョンソンコントロールズ			●				●			●		●
自動ドア点検	自動ドア保守	神奈川ナブコ				●						●		
害虫防除	害虫防除	シー・アイ・シー				●						●		
スタンウェイピアノ保守	ピアノ保守	スタンウェイジャパン		●					●					
ヤマハピアノ保守	ピアノ保守	ヤマハミュージックテイリング			●							●		
空調機器点検	空調点検	ニッタルユ・シヨウズ											●	
エレベーター点検	エレベーター保守点検(年4回)	フジテック			●			●			●			●
舞台吊物機構保守点検	舞台吊物機構保守点検	博電舎								●				
舞台照明装置点検	舞台照明保守点検	松村電機						●						
舞台音響装置点検	舞台音響保守点検	ヤマハミュージックテイリング				●								

- エレベーター設備保守では、遠隔監視・自動点検を備えた、フルメンテナンス契約を行います。
- 24時間・365日休まず見守る遠隔監視、毎日欠かさず行う自動点検、遠隔監視や自動点検により収集されたデータを基に予防保全計画を作成し、専門技術者による点検の際に的確な作業指示が行われます。
- また、閉じ込め故障発生の場合も、遠隔救出の可否を判断し、直接通話とエレベーターの遠隔操作による救出または、技術者の緊急出動による救出作業の指令を行います。
- 空調用自動制御装置や機械警備についても、メーカーや設置業者と連携して保守点検を実施します。

施設の補修計画

▶利用者・来場者の安全を最優先した舞台管理計画

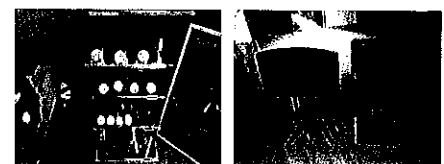
- 舞台公演中は多くの方が来場しているため、トラブルが発生するとパニックにより二次災害へ繋がる危険性が高くなります。来場者の安全を確保するためには、スタッフによる迅速な判断とアナウンスが求められます。
- 当社では、舞台設備異常時対応マニュアルを整備し、マニュアルを活用した訓練を年に2回、実施しています。また、利用者が安全・安心・快適にご利用できるように舞台の貸し出しを行う前は、スタッフによる舞台設備点検を行い突発的な事故が起きない管理を行っています。



舞台設備異常時対応マニュアルと訓練

▶貸出備品等の補修で常に安全性と利便性を確保

- 利用者への貸出備品について、ケガや事故につながるようなリスクの高いものは毎日、安全点検を実施し、利用者の安全と利便性を確保します。利用者サービス向上につながる補修は継続的に実施し、より使いやすい環境を整えます。



安全点検

休館日設定の考え方

- 休館日は利便性・収益性を考慮し、現行の日程を踏襲します。また臨時に施設点検等を行う場合は、臨時休館情報を施設内掲示やホームページをはじめとするSNS等で周知します。

休館日 毎月第2月曜日(祝祭日の場合は翌日)  
年末年始(12/29~1/3)



3 施設の運営・管理に関する提案  
(3) 施設の維持管理計画  
イ 清掃計画・外構植栽管理・保安警備計画

清掃計画

▶ 利用状況に合わせた清掃でいつでもキレイで使いやすい公会堂

- 施設の清潔感を創出するためには、日常的な清掃と定期的な清掃が不可欠です。汚い施設との認識をもたれてしまえば施設の価値や印象は衰退します。今まで培ってきた豊富な経験やノウハウを活かしてきめ細やかなサービスを心掛け、当施設が長きにわたって地域の皆さまに愛される存在であるために、品質及び利用者満足の上昇を図ります。

当社の清掃業務の特長

- ・スーパーバイザーによる定期的な清掃インスペクションの実施
- ・多種多様な数多くの物件の美観を向上させてきた実績とノウハウ
- ・吐しゃ物処理マニュアルの整備、汚物キット常備による施設全体の安全確保

清掃項目	頻度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日常清掃	毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
床面定期清掃 (重度汚染エリア)	6回/年	●		●		●		●		●		●	
床面定期清掃 (中度汚染エリア)	4回/年			●			●			●			●
床面定期清掃 (軽度汚染エリア)	1回/年									●			
窓ガラス定期清掃	2回/年						●						●

外構植栽管理

▶ 美観を意識した植栽管理

- 施設に彩りを与える樹木や植栽は、市民にとって馴染み深い存在として親しまれています。当社では、それぞれの植栽が果たす役割を確認し、全体剪定(1回/年)の他に除草作業、枯損状況チェック、施肥等を適宜実施し、その機能を最大限に発揮できるような管理を心がけています。

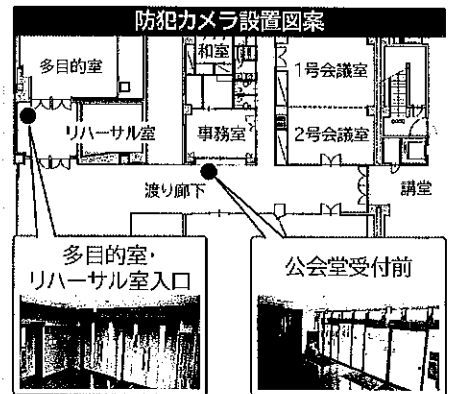
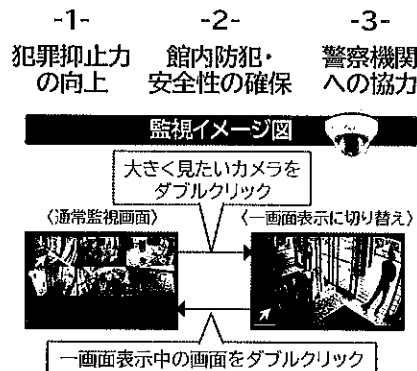


美観を意識した植栽管理

保安警備計画

▶ 防犯カメラの増設

- 既に設置されている監視カメラの活用に加え、死角となるエリアに監視カメラを増設します。
- 少ない台数でもトレーサビリティな監視を可能にしていきます。
- ※設置は区と協議のうえ決定いたします。



▶ 安全パトロールの実施

- 当社の社内安全衛生基準を基に、本社スタッフを派遣し、施設の状態をチェックする安全衛生パトロールを定期的実施します。
- 鍵の管理体制、点検における巡回ルートの確認や利用者の安全性の検証を行い、問題点の抽出、改善方法の策定や館長への指導を行い、施設の安全性を向上させていきます。

項目	確認内容	評価	
		実行	確認
危険箇所等の管理	ミーティング等で危険箇所や作業方法について話し合い、安全対策実施前を確認しており、緊急時に1周の巡回が実行されている	○	
	防火設備の点検・点検記録を保管している	○	
	入館時:安全衛生検査を実施し、記録を保管している	○	
	設置した器具等の安全対策の点検記録を保管している	○	
	危険箇所(廊下)の巡回ルート、巡回頻度を把握し、巡回している	○	
	巡回時の点検記録を保管している	○	

安全衛生パトロールチェックリスト



## 4 収支計画について

### (1) 収入計画

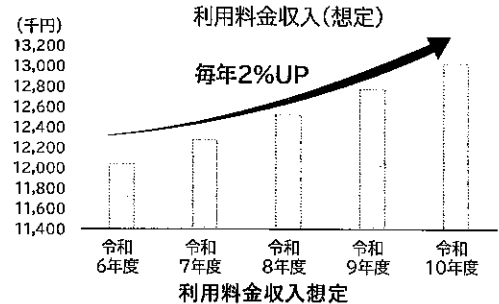
#### 収入計画

##### ▶ 基本的な考え方

- ・ 現指定管理期間の当施設の収入実績や他施設管理実績に基づき、収入計画を作成しました。今後の利用者の動き、様々な増収策を考慮し、リアリティのある収入想定を見込んでいます。
- ・ 引き続き当施設の専用口座で、当施設に関わる金銭を適切に管理します。

##### ▶ 主な収入について

- ・ 適切な収入計画、経費削減策を講じた支出計画に基づき、安全性やサービス品質を維持・向上させるため指定管理料を下記のとおり設定します。
- ・ 利用料金収入につきましては、過去の実績をもとに、達成目標の遂行、広報や貸館業務などの利用者支援・利用促進策の実施に伴う稼働率の向上を見込んで、設定しています。



指定管理料  
**31,320,000 円**



利用料金収入 | 12,033,500 円  
自主事業収入 | 1,300,000 円  
自動販売機収入 | 350,000 円



来館者・利用者増、利用率増  
収入の拡大  
利用者の利便性向上

収入計画(見込み)

#### ①施設の存在感のアピール、利用者・リピーターの確保

- ・ 従来行っている広報活動はもちろん、公共交通機関や商業施設と連携し、地元周辺のみならず市民に向けて積極的に働きかけを行います。
- ・ 貸室の空き情報や自主事業の最新情報をホームページやSNSなどを通して情報発信することにより、利用の促進を図ります。利用者リアルタイムな情報を発信するためにホームページは毎日更新します。

予約状況ホームページ

#### ②市民の個性によって姿を変えるしなやかな施設運営

- ・ ソーシャルインクルージョンについて積極的かつ生産的に考え、障がい者・高齢者・外国人・小さなお子様をお連れの方々の利用促進に努めます。
- ・ 小さなお子様をお連れの方々のために、紙おむつの販売を行う子育て支援自動販売機を設置を検討いたします。
- ・ どなたでも気軽に参加しやすい事業の開催や、授乳スペース・多目的トイレの案内などを通じて使いやすい施設づくりをします。
- ・ 無料ポケットWi-Fiを用意します。インターネット環境を整備することにより、様々な文化活動の促進、一般利用者の活動の充実につなげ、利用の向上に努めます。ポケットWi-Fiの貸出需要が高いことを確認できた場合、インターネット設備の常設工事も検討します。



ポケットWi-Fiイメージ

#### ▶ 有料の自主事業について

有料の自主事業に関して以下の点をおさえて、増収につなげます。

#### ①魅力的かつ地域のライフスタイルやニーズに合わせた事業内容

- ・ 既存の事業から人気が高いものを選定し開催を継続、また応用を効かせた新規事業を展開します。意識・世代・地域・施設の4つの「つなげる」を軸に新規利用者やリピーターの増加や施設の認知度向上を目指します。

#### ②将来的に持続可能な事業の展開

- ・ クラフトのワークショップなどの「体験型事業」や、居場所づくりにつながる「空き施設のリーススペースとしての開放」などを行い、継続した次世代育成活動につなげます。
- ・ 近隣に営業所がある企業の自動販売機を導入し、地域の振興に貢献しております。

意識 世代 地域 施設

つなげる



事業例



## 4 収支計画について

### (2) 支出計画

#### 支出計画

##### ▶ 基本的な考え方

- ・ 人件費、事業費、水光熱費、修繕費などすべての項目において、現指定管理期間や変動が予測される現在の社会情勢、新規提案に関わる経費を考慮して、支出計画を作成しています。

##### ▶ 経費縮減の具体的な取組み

- ・ 当社は、施設として一定のサービスレベルを保ち、魅力的な事業実施や広報業務での利用促進を図るための支出は適正に見込みながらも、無駄な経費を極力低減することを前提とし、経費縮減を積極的に取り組めます。以下のポイントを重点課題として経費の縮減と効率的な運営に努めます。

#### 経費縮減のポイント

##### ① マルチスタッフによる効率的な人員配置

- ・ 当社は、管理している指定管理物件においてスタッフが特定の業務を実施するだけでなく、他の業務をこなせるようにマルチジョブを実施してきました。これにより繁閑に合わせた人員配置や、それぞれの業務へのサポート体制がとりやすく、効率の向上、人件費の削減、サービスの質の向上につながっています。これまでの取組での経験を活かして、当施設の次期運営においてもマルチスタッフによる運営の効率化を実現していきます。



受付業務をこなす  
舞台スタッフ

##### ② 備品・消耗品の管理

- ・ 当社は、常に備品・消耗品などの見直しを図り、無駄を省いた必要最低限の購入にとどめるとともに、発注担当者を決め、予算確認、スタッフ相互にチェックを行い、不要な備品購入を徹底的に無くすように努めます。
- ・ 事務用品、日常備品は本社部門と購入先を統一させてスケールメリットを活用した割引価格で購入をして、備品調達に係る経費縮減を図ります。

##### ③ 他施設・当社グループの各社と連携した事業・広報活動

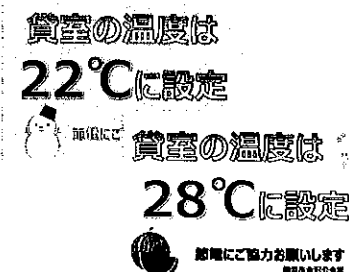
- ・ 当社が管理する他の指定管理施設と連携した事業を実施することで、企画運営にかかる費用や講師料の軽減を図ります。また、他の施設も広報ツールとして利用し、公共交通機関、商業施設における広報についても当社グループの各社とのネットワークを強みにそれらを活用することで、広告宣伝費の有効利用を図ります。



当社グループアプリ

##### ④ 光熱費のさらなる削減

- ・ 空調運転の適切な温度設定、閉館前の空調の停止から使用していない部屋のこまめな照明の消灯、利用者の妨げにならない程度の減灯、小さなことから省エネに取り組めます。
- ・ 館内には空調の設定温度呼びかけなどのポスターを掲示し、利用者に対しても省エネの協力を呼び掛けます。
- ・ 公会堂の講堂、会議室等の利用状況を把握し、利用終了した施設は、直ちに空調を停止するとともに照明を消灯しています。



設定温度の呼びかけポスター一例

##### ⑤ 施設・設備の維持管理など

- ・ 予防保全の考え方に基づいた日常点検（施設内巡回時の目視など）を実施します。
- ・ 不具合や破損などの早期発見により修繕費の低減を図ります。
- ・ 小規模な設備修繕については、専門技術とノウハウをもつスーパーバイザーが行うことで、内製化を図り、迅速性と経費縮減の両立を図ります。
- ・ トイレや洗面台などの不具合については一次対応を素早く行うため、部品図面や予備品を整備し、利用不能時間を極力短くすることで、施設の利便性の向上、経費の縮減を図ります。





5 感染症に係る対応  
(感染防止対策、他施設等での感染防止対策実績、コロナ禍における自主事業開催の工夫、感染防止の観点を踏まえた予約受付の提案、等)

**コロナ禍における対応経験をもとに感染防止策**

▶ 感染症の感染拡大防止に係る基本的な考え方

- ・当社では、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する予防措置などの対応経験をもとに、感染症防止対策のためにガイドラインやマニュアルを作成しています。他の施設での対応事例や知見も共有し、全社で安全な管理体制の構築に努めています。
- ・基本的な感染対策として、3つの密の状態（密閉、密集、密接）を回避するとともに、利用者・参加者には「感染防止の3つの基本（①身体的距離の確保、②マスク着用、③手洗い）」の徹底と、清掃業務においては、日常的にドアノブや手摺、テーブル、押しボタン等の拭き掃除による除菌を徹底し、予防清掃で常に清潔で衛生的な環境に保ちます。
- ・現在は「5類」に位置づけが移行し、社会のあらゆる事象がコロナ禍以前とは異なった社会へと変化していく「ニューノーマル」への切り替えが期待されています。今後の感染対策においては状況に応じて策を講じていきます。

▶ 具体的な感染拡大防止対策

- ・下表のとおり、具体的な感染拡大防止対策を講じます。

対 策	内 容
消毒作業	・会議室等各部屋の時間枠の利用者入れ替わりの際にスタッフによるテーブル消毒作業 ・ピアノ利用後は鍵盤消毒作業（鍵盤塗装が痛まないように専用のクリーナーを使用） ・マイク使用後は精密機械に異常が発生しないように専用の消毒スプレーを使用
手指消毒	・利用者へ手指消毒用アルコールを無料貸出 ・講堂入口に手指消毒用アルコールを常設
体温測定	・講堂入口に検温器を常設 / 利用者へ検温器を無料貸出
飛沫防止策	・受付窓口にアクリルパーテーションを設置
講堂の換気	・講堂でのイベントの際は換気に配慮 ・CO2濃度の常時モニタリング
スタッフの健康管理	・毎年、季節性インフルエンザワクチン等のワクチンの定期予防接種を実施 ・スタッフの体調不良時は、社内ガイドラインに沿って適切に対応 例1) 新型コロナウイルス感染症に罹患した場合は、健康観察表の記録・提出 例2) インフルエンザに罹患した場合は医師の診断を仰ぎ、医師の許可が出るまで自宅待機

**他施設等での感染防止対策実績**

▶ 他施設等での感染防止対策実績に基づく当施設での提案

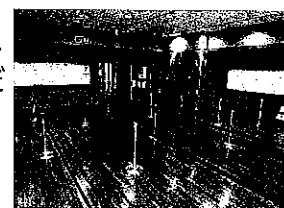
- ・当社で指定管理を行っている施設では、換気のタイミングの目安となるよう貸室に二酸化炭素濃度測定器を新規に設置し、計測にあたっております。当施設においても同等レベルの対策が実施できるよう二酸化炭素濃度測定器の設置ほか、手袋や消毒液の常備・買い替えを適時行います。



二酸化炭素濃度計および計測イメージ

▶ コロナ禍における自主事業開催の工夫(実績)

- ・密集状態にならないように、客席の間引きや間隔を空けて待機列をつくるなどのソーシャルディスタンスに配慮した案内をしています。
- ・講堂でのイベントの際には、換気に配慮しています。
- ・講堂入口において開場前待機のお客様が密集しないように待機列区画をベルトパーテーションにて行い、ソーシャルディスタンスに配慮した列にさせていただくようにご案内しました。
- ・退場時には密集状態にならないよう、ブロック毎の退場を案内しています。
- ・観客入替時は、手摺・座席ひじ掛けの消毒作業をしています。



ベルトパーテーション

▶ ニューノーマルに順応した形態

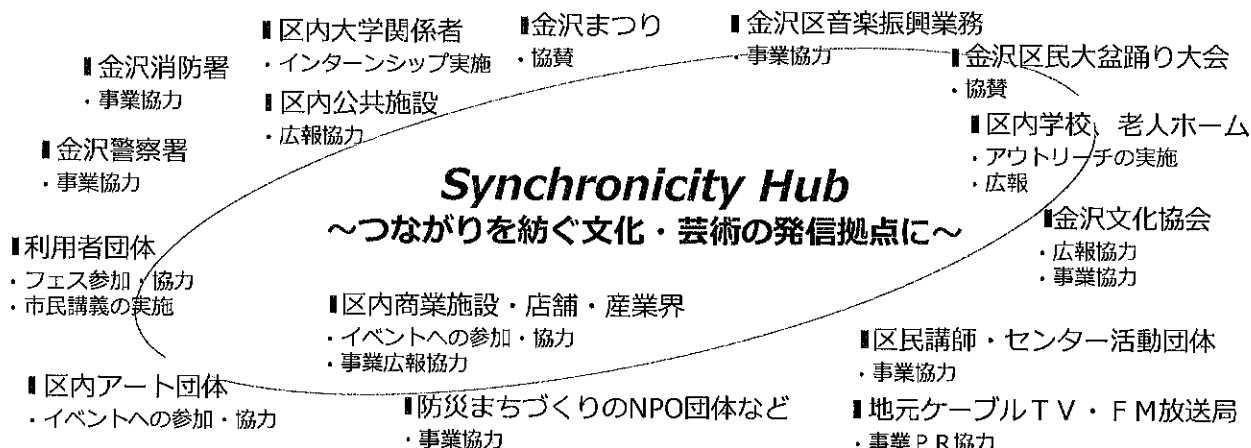
- ・スタッフ間のミーティング・会議などでもオンラインツールを活用します。
- ・押印などの作業を減らし、業務のペーパーレス化・オンライン化を図ります。
- ・DX・ICT・IoTに対応するため、研修などを通じてスタッフ一人ひとりのITリテラシー・スキルおよびセキュリティに関する知識向上を図ります。
- ・ニューノーマルな働き方ではオンラインなど非接触でのコミュニケーション機会が増えるため、グループウェアやチャット環境を整備し、すれ違い防止に努め、生産性やチームワークを維持ひいては向上させます。また、スタッフ一人ひとりもコミュニケーションスキルやモチベーション管理を磨き、業務にあたります。



6 区民文化活動の機運醸成についての提案  
(文化・芸術活動がより活発になると期待される取組や供用開始後の区民文化センターとの連携を想定した取組等、区民文化活動の機運醸成について)

当社の金沢区民文化センターに対する思い

公会堂・区民文化センターが文化・芸術の2大発信拠点として、「金沢区らしさ」を基軸に、「Synchronicity Hub」(シンクロシティ・ハブ)となって、つながりを紡ぎ、区全体を巻き込んで文化活動の機運醸成を図るとともに、金沢区民にとって開かれた施設となるべく共に尽力してまいります。



▶ 区民文化センターの運営及び連携の実績

- 当社は横浜市内にて区民文化センター3施設の運営実績と、公会堂2施設の運営実績があり、「区民文化センター」「公会堂」それぞれの施設の役割や特性を十分に理解しております。また、令和6年3月に新しく開館予定の横浜市内区民文化センターの指定管理者にも選定されております。
- 横浜市泉区においては区民文化センターと公会堂、両施設の管理・運営を行っていることから、合同開催のオープンデーを実施しており、区内の文化発信2大拠点として区内における文化活動の機運醸成に貢献するなどの実績があります。
- オープンデーなど両方の施設を活用する取組を行うことで、片方の施設しか利用がなかった区民への利用を促し、両施設の認知度を高めます。金沢区においてもこれを狙いとするとともに、オープンデー以外にも区に沿った下記イベントおよび取組を行うことで区に親しみを持ってまいります。



泉区での取組み実績

金沢区民文化センターとの連携

施策	内容
合同オープンデーの開催	区民文化センターと公会堂、合同でのオープンデー開催
施設間の回遊を図る取組み	両施設間における自転車・傘・ベビーカー・モバイルバッテリーのシェアリングサービス設置の検討
両施設同時活用の取組み	区民文化センターの映像を公会堂のホールでライブビューイング
両施設をつなぐ広告の取組み	両施設間におけるチラシの設置および、サインージへの情報掲載
貸館に関する取組み	片方の施設混雑時には連絡を取り合い、もう片方の施設利用へご案内できるよう連携
出張活用の取組み	メルヘン(金沢公会堂併設カフェ)による金沢区民文化センターへのケータリングサービス
合同での事業の開催	泥亀公園での両施設合同での地元住民参加マルシェの開催

金沢区民の文化活動の機運醸成

施策	内容	写真
区内の他の文化施設との連携	区民文化センターや、区内施設との連携のほか、当社が管理する長浜ホールと合同での事業実施	
国際園芸博覧会 2027	2027年に横浜市瀬谷区で開催される国際園芸博覧会に関連しポスターを掲出するほか、金沢公会堂における植物の設置	
金沢区の歴史に関する取組	横浜金沢観光協会との連携および「金沢魅力帳」「横浜金沢今昔地図」の公会堂受付での販売	インターンの様子
地元大学の学生との連携	地元大学生を受け入れてのインターンシップ実施やイベント企画の開催(他の指定管理施設で実績あり)	
Yocco18	横浜市各区の擬人化プロジェクト「Yocco18」金沢区のキャラクターである「金沢ふみ」のポストカード配布および宣伝	
区庁舎との連携	11月22日(夫婦の日)に金沢区役所に婚姻届けを提出したご夫婦のための、金沢公会堂におけるフオトスポットの設置	当施設設置「金沢ふみ」のパネル

単独団体名・共同事業体名	相鉄企業株式会社
施設名	横浜市金沢公会堂

## 令和6年度収支予算書（兼指定管理料提案書）

### I. 指定管理料

（単位：千円）

提案額 (a)	31,312	指定管理料提案額=小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
※区指定上限額 (b)	31,320	
差引 (a) - (b)	▲ 8	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	99.97%	

### II. 令和6年度収支予算書（総括表）

#### 1 収入の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
利用料金収入 [A]	12,033	
自主事業収入 [B]	1,300	
雑入 [C]	2,155	
小計【ア】 ([A]~[C])	15,488	施設運営収入の計
指定管理料① [D]	31,312	【ウ】 - 【ア】
小計【イ】 ([D])	31,312	指定管理料の計
収入合計 (【ア】 + 【イ】)	46,800	

#### 2 支出の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
人件費 [a]	21,754	
事務費 [b]	1,760	
自主事業費 [c]	1,081	
管理費A (光熱水費等) [d]	8,360	
管理費B (保守管理費等) [e]	10,827	
公租公課 [f]	2,035	
事務経費 [g]	983	
支出合計【ウ】 ([a]~[g])	46,800	施設管理運営経費の計

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	相鉄企業株式会社
施設名	横浜市金沢公会堂

## 令和6年度収支予算書

### 1 収入の部内訳（指定管理料除く）

（単位：千円）

	項目	内容等	金額	
利用料金収入	利用料金収入	令和5年度予算より2.8%アップ	ア 12,033	
			イ	
			ウ	
			エ	
			オ	
			カ	
			キ	
			ク	
			ケ	
		小計		[A] 12,033
自主事業収入		令和5年度実施回数より50%増	コ 1,300	
			サ	
			シ	
			ス	
			セ	
		小計		[B] 1,300
雑入	軽食コーナー		ソ 600	
	自動販売機手数料		タ 350	
	その他		チ 1,205	
			ツ	
			テ	
			ト	
		小計		[C] 2,155

小計【ア】	施設運営収入計	15,488	[A]～[C]
-------	---------	--------	---------

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	相鉄企業株式会社
施設名	横浜市金沢公会堂

## 令和6年度収支予算書

### 2 支出の部内訳

(単位：千円)

	項目	内容等	金額		
人件費	正規雇用職員		ア	12,930	
	臨時雇用職員		イ	7,597	
	対象外の人件費		ウ	1,227	ウ-1~ウ-4
	通勤手当		ウ-1	858	
	健康診断費		ウ-2	0	
	勤労者福祉共済掛金		ウ-3	0	
	退職給付引当金繰入額		ウ-4	369	
	小計		[a]	21,754	ア~ウ
事務費	旅費		エ	79	
	消耗品費	事務用品等	オ	658	
	会議滞在費		カ	0	
	印刷製本費		キ	50	
	通信費	電話・インターネット等通信費	ク	185	
	使用料及び賃借料		ケ	531	ケ-1~ケ-2
	横浜市への支払い分	目的外使用料	ケ-1	531	
	その他		ケ-2	0	
	備品購入費	複合印刷機	コ	50	
	図書購入費		サ	0	
	施設賠償責任保険	進呈管理者賠償責任保険・動産総合保険	シ	207	
	職員等研修費		ス	0	
	振込手数料		セ	0	
	リース料		ソ	0	
	手数料		タ	0	
	地域協力費		チ	0	
			ツ		
		テ			
	小計		[b]	1,760	エ~テ
自主事業費		イベントの実施・広告宣伝費含む	[c]	1,081	
管理費A	電気料金		ト	8,000	
	ガス料金		ナ	0	
	上下水道料金		ニ	360	
	小計		[d]	8,360	ト~ニ
管理費B	清掃費	日常清掃・定期清掃	ヌ	5,549	
	修繕費		ネ	396	
	機械整備費		ノ	528	
	設備保全費		ハ	4,354	ハ-1~ハ-6
	空調衛生設備保守		ハ-1	1,914	
	消防設備保守		ハ-2	0	
	電気設備保守		ハ-3	0	
	害虫駆除清掃保守		ハ-4	77	
	駐車場設備保全費		ハ-5	0	
	その他保全費	舞台設備保守・ピアノ保守	ハ-6	2,363	
共益費		ヒ	0		
		フ			
		ヘ			
	小計		[e]	10,827	ヌ~ヘ
公租公課	事業所税		ホ	35	
	消費税		マ	2,000	
	印紙税		ミ	0	
	その他( )		ム	0	
	小計		[f]	2,035	ホ~ム
事務経費	本部分	一般管理費・営業管理費	メ	983	
	当該施設分		モ	0	
	小計		[g]	983	メ~モ
小計【ウ】		施設管理運営経費計		46,800	[a]~[g]

※金額は、消費税及び地方消費税込(10%)込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。